

《長崎新聞 平成24年11月26日朝刊より転載》

【質問】「ドーピング違反によるメダル剥奪」というニュースを目にしますが、国内の大会でもドーピング検査が行われているのですか。

(高校生男子)

## ドーピング検査

【回答】ドーピングとは、スポーツの試合などで良い成績を収めるために、禁止薬を飲んだり、禁止されている方法を使ったりすることです。禁止薬には、筋肉を増強したり、気持を高めたり、落ち着かせたりするために用いる薬などが指定されています。

ドーピングを禁止している理由は、スポーツのフェアプレー精神に違反することとはもちろんですが、薬物の乱用・副作用により選手の健康を害する恐れがあるからです。

「自分はそんなことはいないから関係ない」。多くの人はそう思うことでしょう。確かに違反と知りながら薬物を服用する人は少ないと思いますが、このドーピングの中には「う

かりドーピング」が多く含まれています。例えば、禁止薬の中には、風邪薬や

## 風邪薬やサプリも注意

## 正しい知識身に付けて

・飲料、サプリメントには、禁止物質が含まれていることがあります。薬やサプリメントなどを服用するときは必ず医師、薬剤師に確認をしてください。

では、病気の人は競技会に参加できないのか、というところではありません。事前に「病氣治療のため禁止物質を服用している」といった内容証明書を医師に

書いてもらうことで、治療を受けながら競技会に参加することが出来ます。この証明書は治療を担当している医師であれば誰が書いても構わず、特にスポーツドクターの資格を持っている必要はありません。

市販の栄養剤や健康食品

競技会に参加するようなアスリートであれば、中、高校生のころから正しいドーピングの知識を身に付けて「うっかりドーピング」にならないように心掛け、日頃の練習、生活を送る必要があります。

2年後の長崎がんばらんば国体を目指し、本県の競技向上ならびに正しいドーピング知識の普及に向け、われわれも県体育協会と協力して頑張っています。

(県医師会)



### 質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。